

動薬協会発 80 号

平成25年6月10日

公益社団法人日本動物用医薬品協会  
会 員 各 位

公益社団法人日本動物用医薬品協会  
理事長 福 井 邦 顯  
( 公 印 省 略 )

中国における口蹄疫の発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について

当協会の業務運営につきましては、日頃からご支援、ご協力を頂きお礼申し上げます。  
さて、標記のことについて、農林水産省消費・安全局動物衛生課長より通知がありましたのでお知らせします。



25消安第1281号  
平成25年6月6日

公益社団法人 日本動物用医薬品協会理事長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

中国における口蹄疫の発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について

このことについて、別添のとおり各都道府県畜産主務部長宛てに通知しましたので、御了知の上、円滑な防疫対策の実施につき御協力方お願いいたします。



写

25消安第1281号  
平成25年6月6日

都道府県畜産主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

中国における口蹄疫の発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について

口蹄疫に係る防疫対策については、これまで、口蹄疫に関する特定家畜伝染病防疫指針（平成23年10月1日農林水産大臣公表）及び「年末・年始及び春節における口蹄疫に関する防疫対策の強化について」（平成24年12月7日付け24消安第4098号農林水産省消費・安全局長通知。以下「強化通知」という。）により飼養衛生管理基準の遵守状況の確認や畜産関係者等への注意喚起の徹底等をお願いしてきたところです。

さて、中国における口蹄疫の発生については、これまでも中国政府からOIEへの発生通報があるたびにお知らせしてきておりますが、最近、その件数が著しく増加してきております。特に、中国政府からOIEへの通報によれば2010年1月以降発生が確認されていなかった口蹄疫（A型）が、本年2月に広東省の豚農場で発生して以降、青海省、新疆ウイグル自治区及びチベット自治区と発生地域を拡大しつつ頻発しているところです。また、口蹄疫（O型）についても、本年に入ってから四川省、チベット自治区及び江蘇省で発生が確認されるなど、引き続き広域で発生が後を絶たないところです。

つきましては、中国における口蹄疫の発生件数の四半期毎の推移を別添のとおり取りまとめましたので、広く畜産関係者、関係機関、関係団体等に対して、発生件数が増加していることを周知するとともに、強化通知に基づき、口蹄疫の発生予防措置の徹底及び監視体制の強化について再度御確認いただき、万全を期するようお願いいたします。

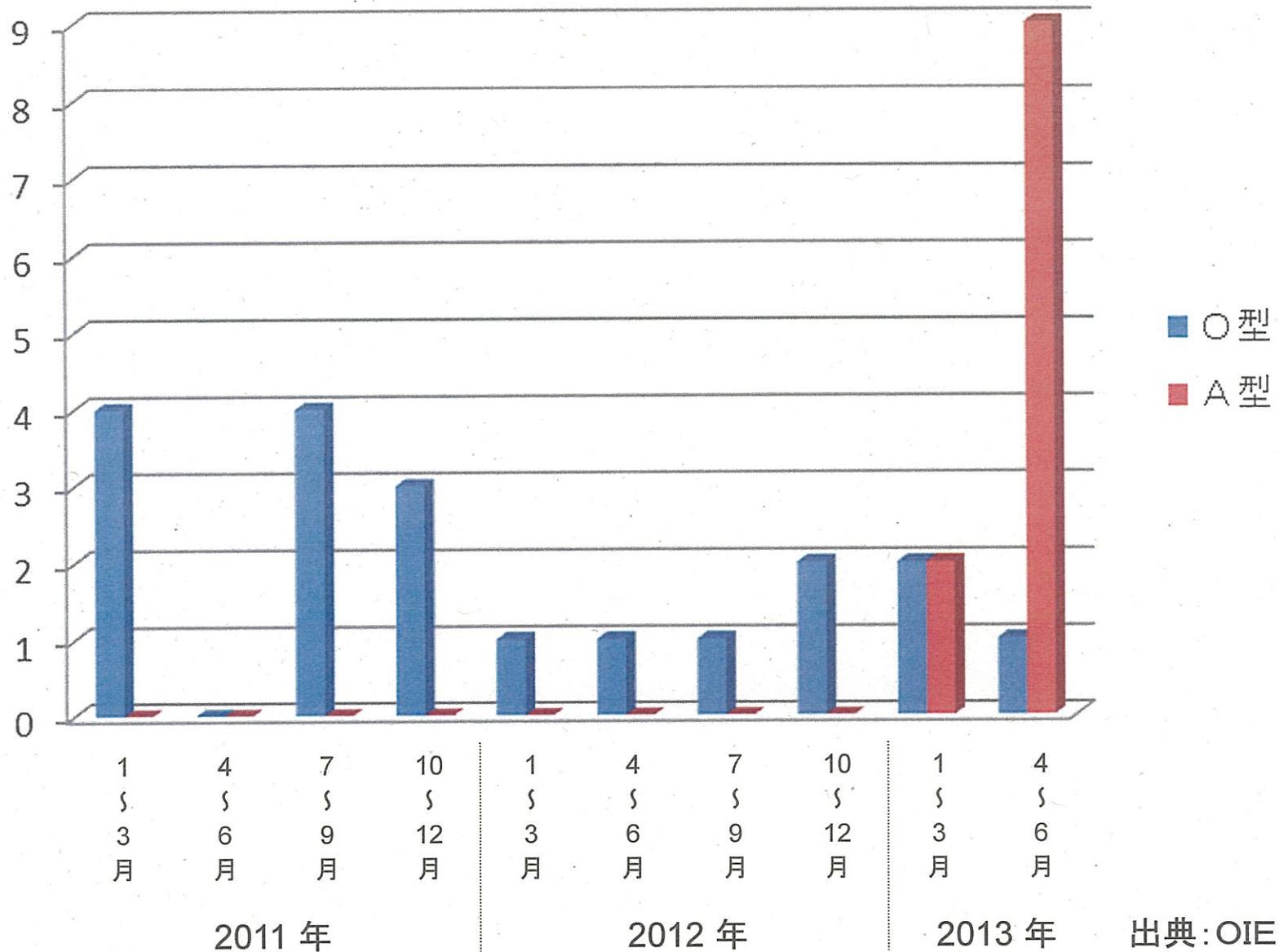
なお、今後も海外における口蹄疫等家畜伝染病の発生状況等の必要な情報を当省ホームページ等を通じて積極的に公表してまいりますので、防疫体制の更なる充実のために、適切に御対応願います。

<農林水産省ホームページ：口蹄疫に関する情報>

URL：[http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku\\_yobo/k\\_fmd/index.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html)

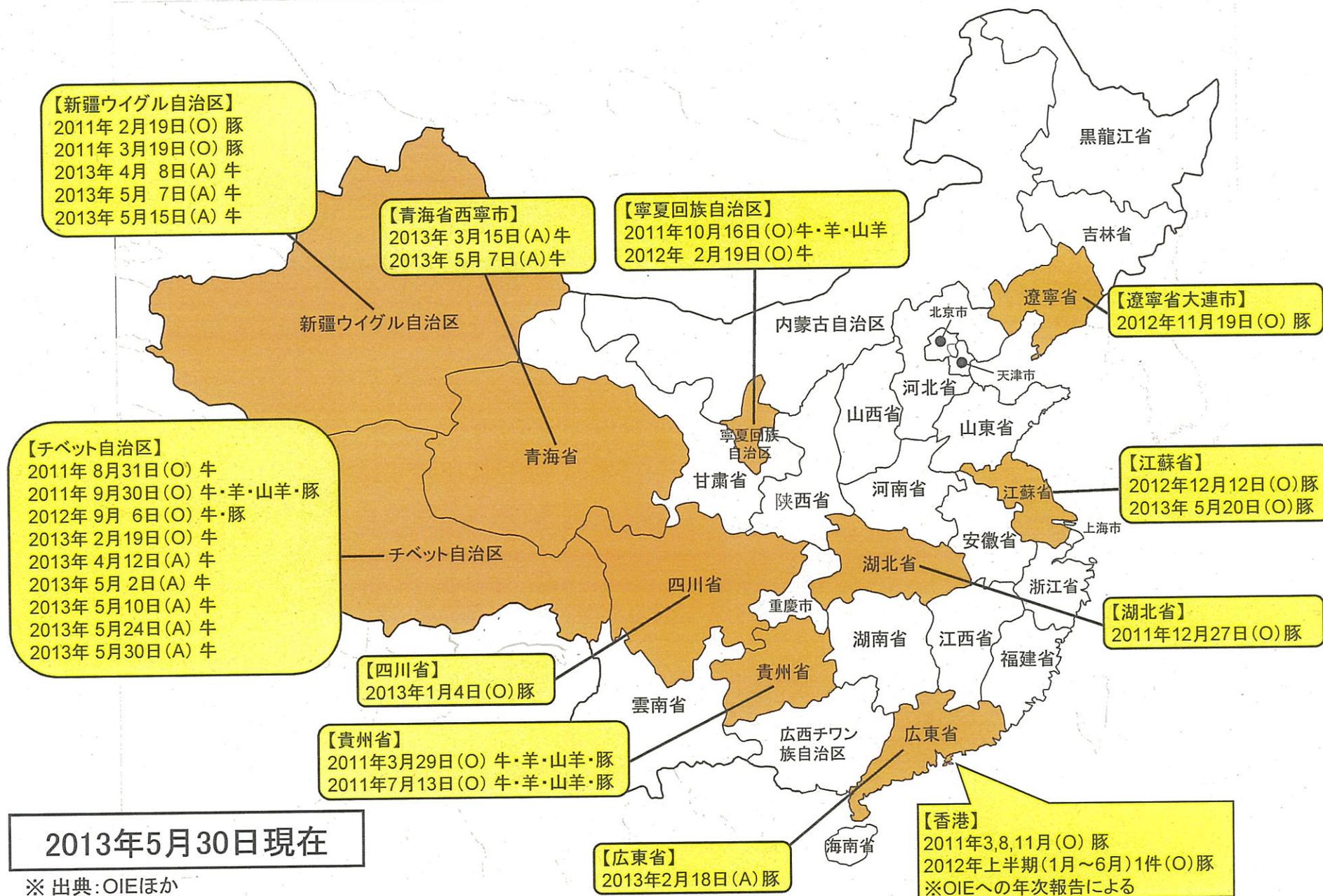
# 中国における口蹄疫の発生件数の推移

(発生件数)



出典: OIEほか

# 中国における口蹄疫の発生状況(2011年1月以降)



※ 出典: OIEほか  
 ※ 日付は発生日